



# にじ

第112回 日本循環器学会  
中国・四国合同地方会 研修医奨励賞受賞  
初期臨床研修医 安田 めぐみ ..... P2

第59回 学会出張報告 集中治療科 小川 達彦 ..... P3  
 わたし、がんばってます【新任医師紹介】 ..... P4～6  
 第5回 認定看護師・専門看護師 看護実践発表会開催 ..... P7  
 高知医療センター イベント情報 ..... P8



SEPTEMBER 2018 Vol.155



8月10日(金)、当院憩いの広場にて、介良子ども踊り子隊(左上)、高知市役所(右上)、みさと幼稚園(下)のみなさんがよさこい踊りを披露してくれました。

高知医療センターの理念 — 医療の主人公は患者さん —



# 第112回 日本循環器学会 中国・四国合同地方会 研修医奨励賞受賞!!

初期臨床研修医 安田 めぐみ

この度、第112回 日本循環器学会 中国・四国合同地方会で研修医奨励賞をいただきましたのでご報告させていただきます。

今回発表した症例は、心筋内の小血管にアミロイド沈着を認めた一例でした。アミロイドという繊維状の異常蛋白質が全身の臓器に沈着し、様々な障害を引き起こす疾患をアミロイドーシスといいます。心臓では、アミロイドが心筋線維間に沈着し心不全や不整脈を呈するのが一般的ですが、本症例のように心筋内小血管への沈着が主である非典型的な病態も存在します。

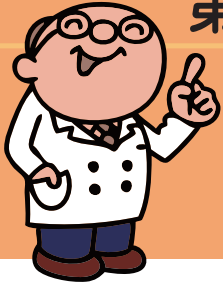
本症例では心電図や心エコーから急性心筋梗塞を疑い、緊急で冠動脈造影検査を行ったものの、心臓表面にある主要血管には有意な狭窄を認めませんでした。しかし、その後急激に心機能が低下し翌日永眠されました。原因究明のため病理解剖を行ったところ、心筋内小血管にアミロイドの沈着を認め、それが虚血に関与していたと推測され、診断に至ることができました。

では、生前に診断が可能であったかという点、通常的心アミロイドーシスとは異なり心エコー所見に乏しいこと、心筋生検においても壁内小血管のアミロイド沈着が偶然捉えられない限りは難しいことなどから、診断は難しかったといえます。そのため、症例報告においても死後に行われた病理解剖にて発見された例が大多数を占



めています。

しかし、心アミロイドーシスは高齢者の約16%に認められたとの報告もあり、決して稀な疾患ではありません。虚血性心疾患疑いのご高齢の患者さんで冠動脈造影検査にて有意狭窄がない場合は、今回のような病態を念頭に置く必要があるということをおぼろげに学びました。貴重な経験をさせていただくことができ、この経験を今後の診療に役立てていけたらと思います。



## 第59回：医療センター職員による学会出張報告

# IARS, AUA AND SOCCA 2018 ANNUAL MEETINGS in Chicago

2018.4.27

集中治療科 小川 達彦

今回、集中治療・麻酔領域の国際団体である SOCCA (Society of Critical Care Anesthesiologists) IARS(International Anesthesia Research Society) AUA(Association of University Anesthesiologists) の三団体合同開催の国際年次学術集会 (annual meeting) に参加し、発表する機会をいただきましたので、報告させていただきます。

これらの学会は、それぞれ、SOCCA: 集中治療麻酔学会、IARS: 国際臨床麻酔学会、AUA: アメリカの医学大学連盟の麻酔科学会からなっており、世界中の様々な地域から、様々な医療従事者がアメリカのシカゴに集まり、開催されました。

私は、SOCCAの中の“Medically Challenging Cases”というカテゴリーの中で、“Cold agglutinins in a patient undergoing aortic arch repair: A case report” (大動脈弓部置換術を受ける寒冷凝集素症患者の一例)

という発表をさせていただきました。人工心肺を用いた低体温体外循環手術中、全身の循環を停止させている間に、全身の代謝を抑えつつ臨界温度(赤血球の凝集反応が生じる最高温度)より、高い温度で、いかに寒冷凝集素症患者の管理を行うかという

ことに関して、温度管理と人工心肺の灌流方法に焦点を絞って発表しました。

従来とは違った温度管理や下半身灌流などについて、質問・注目をいただき、有意義な discussion を行うことができました。

その他、“Focused Cardiovascular Ultrasound (FoCUS)-It’s for Everyone” と “Advanced Perioperative Ultrasound Workshop” という集中治療領域で急性期に必要なとされるエコー検査についての、2種類のワークショップに参加してきました。ハンズオンでの実際の手技を中心としたセミナーであったため、分かりやすく、

非常に有意義な勉強をさせていただきました。今後の集中治療・麻酔領域の診療にぜひ活かしていきたいと思っております。

その他、集中治療・麻酔領域における最先端の発表や世界中の様々な地域における医療事情に関する発表を聴くことができ、視野が広がるような、有意義な体験をさせていただきました。

また、会場内に集中治療・麻酔領域の様々な新薬品や新製品が展示してあり、日本の病院でぜひ導入したいと思われるような様々な点についての資料を多数いただき、持ち帰らせていただきました。

今回、このような機会を通じて国際学会に参加・発表させていただくという非常に有意義な経験をさせていただきました。集中治療科・麻酔科のスタッフの方々には非常に感謝しております。また、出張手続きに関して、ご対応をいただいた皆さまに大変感謝しております。この場をお借りして、お礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

今回私が、発表をしてみようと思ったきっかけは、学会の宣伝メールの中の“Call for abstracts(抄録を求めています)”という言葉でした。最初は敷居が高いように感じましたが、言葉の壁を越えればなんとかなると思い、先輩・上司・同僚の方々に支えられて、やり通すことができました。

今回の経験を活かして、今後の診療により一層、一生懸命に取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。





# わたし、 がんばってます

## 新任医師紹介

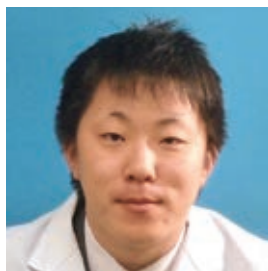


**総合診療科**  
**伊東 秀樹**  
いとう ひでき

高知医療センター開院以来非常勤で外来診察をしていましたが、2018年4月より総合診療科常勤になりました。高知県立中央病院で初期研修を開始してから30年経ちました。その間、県内の過疎地や高知市内で一般内科や透析医として働いてきました。

今年度から新たに全国的に総合診療科専門医研修が開始されました。研修内容の充実、継続性が重要な課題です。

総合診療科の診療に関して、どのような疾患をどの程度まで対応するか、手探り状態です。院内外の方の意見、批判に真摯に耳を傾けて、良いシステムができるよう尽力したいと思います。



**小児科**  
**大平 純也**  
おおひら じゅんや

今年4月から高知医療センター小児科で勤務しております。大平純也と言います。

初期研修の2年間で地元の香川県で終えて、高知に来させていただきました。医師としても3年目、高知に来るのもほとんど初めてであり大変緊張した日々を初めのうちは送っていました。

今では先生方はもちろん、患者さんを含めた周りの方々に支えていただいたおかげで仕事にも徐々に慣れ、高知のおいしいご飯とお酒を楽しめるようになりました。

高知で3年目を過ごせることの感謝を少しでも返していけるように努めていく所存です。今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。



**整形外科**  
**小田 孔明**  
おだ よしあき

2018年4月から赴任しております小田孔明と申します。父が三国志好きでこの名前になったようです。最近ではあるゴルファーと名前が同じであるため、患者さんから覚えていただきやすいと好評いただいております。岡山市にS59年に生まれ、岡山大安寺高校を経て香川医大に入学し、その後岡山赤十字病院で初期研修を含め5年在籍し、岡山大学大学院(脊椎グループ)に進みました。大学院4年目に岡山労災に勤務し、現在に至ります。何とぞよろしくお願いいたします。



**消化器外科・一般外科**  
**桂 佑貴**  
かつら ゆうき

2018年4月より高知医療センター消化器外科・一般外科に勤務しております。桂 佑貴と申します。

消化器外科の中でも上部消化管の診療を中心に携わっております。

一人一人の患者さんに対して、ベストな治療を提供できるように日々取り組んでいきたいと考えておりますので、何とぞご指導ご支援の程を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



**循環器内科**  
**齋藤 映介**  
さいとう えいすけ

2018年4月より高知医療センター循環器内科で勤務しております。齋藤映介と申します。岡山市出身で、岡大卒業後は香川労災病院で研修させていただきました。

初めての高知となりますが、食べ物(特に海鮮)がおいしくて、ご飯を楽しみにしながら日々過ごしております。

研修終わりがたてでわからないことの方が多いですが、周りの先生方のようにしっかりと仕事できるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



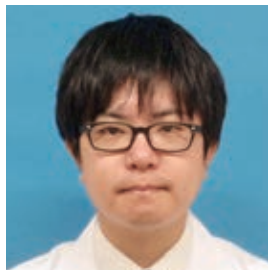
**消化器外科・一般外科**  
**高杉 遥**  
たかすぎ はるか

今年の4月から高知医療センター消化器外科・一般外科に勤務となりました。高杉遥と申します。大学病院で1年間勤務の後、今年の3月までは同じ高知県内にありますJA高知病院で一般外科として勤務しておりました。以前の職場とは違う、症例豊富な環境の中で毎日忙しいながらも充実した日々を過ごしております。まだまだ未熟なので戸惑うことも多々あると思っておりますが、少しでも患者さんに満足のいく治療を受けていただけるように精進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



**放射線科**  
**高萩 基仁**  
たかはぎ もとのり

平成30年4月から高知医療センター放射線科で勤務しております。今まで近畿から出たことがありませんでしたが、心機一転、高知にまいりました。当院のIVR件数は全国的に見ても上位に入る数であり、院内・院外からご紹介いただいた多種多様な症例を経験させていただいております。至らぬ点もあるかと存じますが、誠心誠意取り組んでまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



**小児科**  
**高橋 一平**  
たかはし いっぺい

2018年4月から医療センターで勤務しています。3月までは香川の観音寺にいましたが、人生の9割以上は高知県民です。1年半ぶりに高知に帰ることができ、非常に生き生きと仕事をさせていただいています。若輩者で専門はまだありませんが、新生児に興味があり勉強しております。高知の周産期医療、小児医療に微力ながらも力添えできるよう、がんばらせていただきます。



**小児科**  
**土本 啓嗣**  
つちもと けいじ

今年4月より高知医療センター小児科で勤務しております土本啓嗣と申します。出身は高知県なのですが中学校から県外に出て、それ以来26年ぶりにまた高知県民となりました。周りから聞こえてくる土佐弁が妙に嬉しくて日々楽しく仕事をさせていただいております。専門はアレルギーと新生児医療です。何か分からないこと、心配なことがあればお気軽に相談していただければと思います。よろしくお願いいたします。



**歯科口腔外科**  
**銅前 昇平**  
どうまえ しょうへい

出身は岡山市です。長崎大学を卒業後、岡山大学で18年、長崎大学で2年の勤務を経て本年4月より高知医療センター歯科口腔外科にお世話になることになりました。高知県内には病院歯科が非常に少ないとのことですので、歯感染症、歯牙損傷、下顎骨骨折などの外傷、口腔粘膜疾患、口腔腫瘍など口腔外科疾患への対応を求められていると思います。皆さまより安心してご紹介、受診いただけますようその役割をしっかりと担っていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



**救命救急科**  
**内藤 麻巳子**  
ないとう まみこ

2018年4月から高知医療センター救命救急科に勤務しております。生まれも育ちも福岡で、初めて県外に飛び出し高知にやってきました。福岡大学には導入していないDr.ヘリの魅力を十分に楽しみ、pre Hospitalをしっかりと学びたいと思います。救急外来では、他科の先生方のご協力のもと、幅広く多くの症例を経験することができており、大変うれしく思います。大変ご迷惑をおかけしておりますが、今後ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



**麻酔科**  
**中村 美織**  
なかむら みおり

平成27年に藤田保健衛生大学を卒業後、香川県立中央病院での初期研修を終え、岡山大学麻酔科蘇生科に入局しました。昨年一年間岡山大学病院で勤務し、本年4月に高知医療センター麻酔科に着任しました。症例の種類や手術室の雰囲気など前任地との違いに当初は戸惑いましたが、周りの方々の温かいサポートのおかげで少しずつ業務に慣れてきました。皆さまから信頼される麻酔科医になれるよう研鑽に励みます。どうぞよろしくお願いいたします。



**泌尿器科**  
**西山 康弘**  
にしやま やすひろ

2000年に高知医科大学を卒業後、福山市民病院、岡山大学附属病院、岡山労災病院、鳥取市立病院、尾道市立市民病院での勤務を経て、2018年7月より高知医療センターに勤務しております。泌尿器内視鏡手術、泌尿器腹腔鏡手術を専門としております。大学を卒業後、18年振りに高知県に帰ってまいりました。泌尿器科領域の疾患に関し、適切で優しい医療を提供し、高知に住む皆さんが安心して、笑顔になっていただけるように努めたいと思います。よろしくお願いいたします。



**精神科**  
**服部 道成**  
はっとり みちなり

高知医療センター精神科への勤務を拝命し、本年5月1日着任いたしました。右も左もわからず力不足のため、諸兄弟のお手を煩わせながらどうかひと月経ちました。これからも多々ご迷惑をおかけいたしますが、一所懸命励んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



**糖尿病・内分泌内科**

**菱田 藍**

ひしだ あい

大阪で初期研修(大阪厚生年金病院)と後期研修(国立循環器病研究センター)を行い、その後京都第一赤十字病院で、2018年4月から高知医療センターに勤務しております。患者さん自身が疾患を理解し、前向きに取り組むことが糖尿病のコントロール安定させると考え、糖尿病教育とともにストレスを減らせるような治療を提供することを心がけております。まだまだ不勉強な点もありますが、糖尿病治療にお役にたてるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



**内科**

**平川 雅海**

ひらかわ まさひろ

2018年4月に高知医療センターに入職しました。香川県出身で、高知大学を卒業後、幡多けんみん病院で初期研修を終了しました。現在は卒後3年目で、内科専攻医として内科全般を研修させていただいております。知識経験ともにまだまだ未熟で、至らぬ点も多々あるかと思いますが、今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。



**精神科**

**藤 美佳子**

ふじ みかこ

いつもお世話になっております。今年の4月から高知医療センターこころのサポートセンターで勤務しています。患者さんが少しでも、患者さん自身が希望する生活を送れるよう支援したいと思っています。今後よろしくお願いいたします。



**消化器外科・一般外科**

**松本 尊嗣**

まつもと たかつぐ

2005年に金沢大学を卒業後、総合病院国保旭中央病院、獨協医科大学第二外科での勤務を経て、2018年4月より高知医療センター消化器外科・一般外科で勤務させていただいております。専門領域は肝胆膵外科です。まだまだ未熟ではありますが、日々研鑽を積んでゆき、少しでも皆さまのお力になれるよう一生懸命励んでゆく所存です。どうぞご指導ご鞭撻のほど何とぞよろしくお願いいたします。



**産科**

**森田 聡美**

もりた さとみ

高知大学に初期研修以降勤務し、平成30年7月より高知医療センター母性診療部産科に入職いたしました。2年前にも半年間お世話になった経緯もあり、懐かしい反面、記憶を呼び起こしながら、日々カルテ操作に奮闘しております。少しずつ変わる高知県のお産の形に対して柔軟に対応できるよう、微力ではありますが、精進する所存です。ご用の折は気兼ねなくご相談ください。



**整形外科**

**山田 晋也**

やまだ しんや

2018年4月から高知医療センターに赴任してきた山田晋也です。出身は岡山県です。愛媛大学を卒業し、岡山医療センターで初期研修を行った後、そのまま整形外科で後期研修を行いました。2016年からは愛媛県の住友別子病院で勤務し、今回、高知医療センターに転勤となりました。医師としては8年目で、まだまだ未熟ではありますが、少しでも皆さまのお力になればと思っております。高知の暑さには辟易としておりますが、精一杯頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。



**呼吸器内科**

**山根 高**

やまね たかし

2001年に広島大学を卒業後、広島大学第2内科に入局し、広島県内の病院で呼吸器内科診療を行ってきました。2008年に縁あって、高知大学第3内科の横山彰仁先生のもとで指導していただき、2012年より再び広島県内の病院で呼吸器内科を診療を行っていました。今年4月より高知医療センター呼吸器内科に赴任してきました。高知医療センターで要求される高度医療を提供できるように日々精進していきますので、ご指導とご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



第5回

2018.12/1 (土)

12:30 ~ 16:15

高知医療センター 2階  
くろしおホール

高知医療センターでは、院外の認定看護師や専門看護師との繋がりを深め、互いに成長し合うことを目的に、毎年「認定看護師・専門看護師実践発表会」を開催しています。

今年度のテーマは「**広げよう！地域とつながる看護の力**」です。

広げよう！  
地域とつながる看護の力

第5回 認定看護師・専門看護師実践発表会

日時: 2018年12月1日(土)

12:30~16:15(開場12:00)

場所: 高知医療センター 2階くろしおホール

12:35~13:35 基調講演

「高知県の医療や看護、資源の現状や課題

～急性期から在宅まで職員と対象者双方を守るケアをつなぐ～」

講師: 下元 佳子 氏

合資会社オファーズ訪問看護ステーション おたすけまん  
生き生きサポートセンター うるば高知 代表

13:45~16:15 看護実践発表

16:30~17:15 交流会

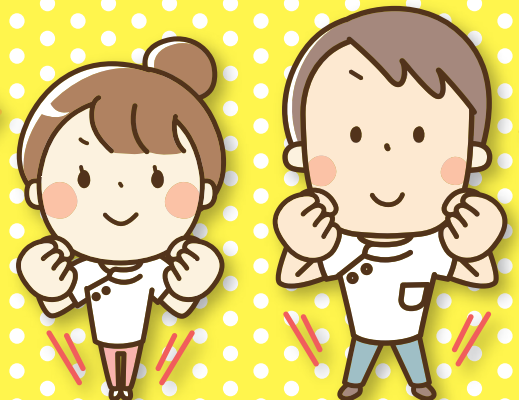
※参加申し込み方法等、詳細が決まり次第改めてご案内させていただきます。

お問合せ先 : 認定看護師・専門看護師実践発表会 運営委員長  
北添 可奈子 TEL088(837)3000(代表)

主催: 高知医療センター 看護局

高知県内の病院・施設における、様々な領域の認定看護師、専門看護師の実践が、刺激となり、看護の質向上に繋がっています。高知県のさらなる看護の質向上を目指し取り組んでいる認定看護師・専門看護師実践発表会に、是非、皆さまのご参加をお待ちしております。

認定看護師・専門看護師  
看護実践発表会開催!!



月	日	曜	高知医療センター イベント情報			
9月	2	日	<b>第50回 地域医療連携研修会</b> (参加費無料・申込不要)			
			内容	総合診療科の役割と地域医療連携	場所	高知医療センター 2階 くろしおホール
			時間	10:00～11:30	対象	医療関係者・一般
			講師	高知医療センター 総合診療科 医長 矢野 博子		
	お問合せ: 高知医療センター 地域医療連携室 門田 TEL:088(837)3000(代)					
	12	水	<b>高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修</b> (参加費無料・申込要) ※申込期限:9月7日(金) お申込方法は※をご覧ください			
			内容	心のケア2 ③怒り、攻撃性の高い患者の看護	場所	高知医療センター 1階 研修室1・2
	時間	17:30～19:00	対象	看護師(20名)		
	講師	高知医療センター 精神科認定看護師 岡村 邦弘				
	16	日	<b>高新・高知医療センターがんセミナー2018</b> (参加費要・申込要)			
			内容	もっと身近な緩和ケア	場所	高新文化教室(高知放送南館3階37号室)高知市本町3-3-39
			時間	10:30～12:00	対象	一般(40名)※先着順
講師			高知医療センター がん看護専門看護師 北添 可奈子			
お問合せ・お申込み: 高新文化教室 TEL:088(825)4322 受講料 1,500円/1回						
19	水	<b>高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修</b> (参加費無料・申込要) ※申込期限:9月14日(金) お申込方法は※をご覧ください				
		内容	家族看護1	場所	高知医療センター 1階 研修室1・2	
		時間	17:30～19:00	対象	看護師(10名)	
講師	高知医療センター 家族支援専門看護師 松下 由香					
20	木	<b>高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修</b> (参加費無料・申込要) ※申込期限:9月10日(月) お申込方法は※をご覧ください				
		内容	成人BLS/AED研修	場所	高知医療センター 2階 スキルズラボ室	
		時間	9:00～12:00	対象	看護師(3名)	
講師	高知医療センター BLSインストラクター					
29	土	<b>第47回 地域がん診療連携拠点病院 公開講座</b> (参加費無料・申込不要)				
		内容	特別講演	場所	高知城ホール 多目的ホール(高知市丸ノ内2丁目1-10)	
		時間	14:00～16:00	対象	一般	
		講師	川崎医科大学 臨床腫瘍学 准教授、川崎医科大学附属病院 臨床腫瘍科/遺伝診療部 副部長 永坂 岳司 氏			
お問合せ: 高知医療センター 事務局 経営企画課 井上 TEL:088(837)3000(代)						
10月	18	木	<b>高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修</b> (参加費無料・申込要) ※申込期限:10月5日(金) お申込方法は※をご覧ください			
			内容	成人BLS/AED研修	場所	高知医療センター 2階 スキルズラボ室
			時間	9:00～12:00	対象	看護師(3名)
講師	高知医療センター BLSインストラクター					
<b>※【高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修お申込み】</b> 申込用紙は当院ホームページ 看護師他施設公開研修よりダウンロードできます。必要事項をご記入の上 FAXにてお申し込みください。申込代表者は看護部門の担当者様でお願いいたします FAX:088(837)6766 お問合せ: 高知医療センター 看護局 教育担当(有澤・藤本・川田) TEL:088(837)3000(代)						

※時間等、変更になる場合もございますのでご了承ください。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

## 編集後記

来年の4月末には天皇陛下が退位されるため、今年の夏は平成最後の夏でした。年号が変わることが予め分かっているということは近代では無かったことのように、私の人生の中でもこの先、再びあるかどうか分かりません。そう思うと、なんてことのない普段の日々でさえも、記憶に残る特別な日々のように、なんとなく感じてきます。それだけで、毎日を丁寧に過ごしたいと思うようになります。煩雑な日々の中で忘れてしまうこともあります。 「平成最後の〇〇」を意識して、楽しみながら残りの平成の日々を大切に過ごしていきたいと考えています。

(地域医療連携室 丁野)



平成30年9月1日発行  
にじ9月号(第155号)  
毎月発行  
編集者: 広報委員会  
発行者: 島田 安博  
印刷: 株式会社 高陽堂印刷

発行元:  
高知県・高知市病院企業団立  
**高知医療センター**  
〒781-8555 高知県高知市池2125-1  
TEL:088(837)3000(代)

広報誌「にじ」に関するご要望・ご意見をお寄せください。renkei@khsc.or.jp